



NU-222 レーザー描画装置

Heidelberg Instruments社製 DWL66FS

登録ファイル



PDL (Process Data Log) ファイル 必須です

(以下より該当するPDLファイルをダウンロードし、**露光条件等を入力してください**)

<https://nanofab.engg.nagoya-u.ac.jp/data2.html>



描画後の試料画像等 必須ではありません
(ファイル形式：.jpg, .png, .tiff)



添付ファイル



**描画用の.dxf等
必須ではありません**

【注意事項】

- ① 試料ごとにPDLを作成してください。試料名、試料番号など後で識別できるファイル名で保存してください。
- ② 原則試料ごとにPDLファイルを登録し、dxfなどのCADファイルを添付ファイルに入れて登録開始を押してください。
- ③ 同じdxfファイルを使用し、試料番号などでまとめられそうな場合は、同時に複数のPDLファイルを登録してもかまいません。(ユーザーの裁量で決めてください)

【例】 試料番号241021にA.dxf、241022にB.dxfのファイルを用いて描画を行う場合： 241021のPDLを登録し、A.dxfのファイルを添付、連続登録で241022のPDLを登録し、B.dxfのファイルを添付してください。(連続登録についてはデータ登録マニュアルを参照ください)

C.dxfのファイルを用いて、241022 #1-#4の4つの試料に描画を行う場合： 241022#1から241022#4までの4つのPDLファイルを作成し、4つのPDLファイルを同時に登録、C.dxfファイルを添付してください。



お問い合わせ hata.chiharu.n5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

ARIM名古屋大学
加工・デバイスプロセス分野
データ登録担当：秦

2024/10/10